

YouTube ライブ配信
是非ご視聴ください



【林業成長産業化地域創出モデルの構築】

森の恵みでつくる 建築セミナー



開催趣旨・目的

最上・金山地域は、「やまがた森林ノミクス」を牽引する先進地域として「林業成長産業化」に向けたモデル事業等、他地域のモデルとなる多様な取組みを展開しております。

昨年度は、その取組み成果と今後の展開方向等を幅広く知ってもらうため、最上地域の林業関連産業を紹介する「やまがた森林ノミクス産業展 in2019」を開催し、最上・金山杉などの地域材を効率的に流通する仕組みづくりを進めているところです。

今年度は、その動きを加速化するため、木造建築に精通した建築士等がコーディネートする地域材利用拡大の提案や、建築士等の創意工夫による地域材利用事例を紹介するなど、県産木材の新たな需要創出を目的とした地域材の利活用を推進するセミナーを開催し、You Tube ライブ配信します。

セミナー提案事項

- ・小さな林業（地域林業）を起点とした地域材の利活用拡大の提案
- ・木造建築（中大規模木造建築を含む）における地域材（無垢材）の使用法の提案
- ・「地域材の地産地消」を広域利用にシフト（展開）する手法の提案（最上・金山杉を広域圏で利用促進）
- ・地域材を活用した木造建築（空間利用）をビジュアルに伝え木造建築の良さを提案

●主催

最上・金山森林ノミクス推進協議会
〈事務局：金山町森林組合〉
最上地域林業振興協議会
〈事務局：山形県最上総合支庁産業経済部森林整備課〉

●開催形式

YouTube によるライブ配信

●コーディネーター

林材ライター 赤堀 楠雄 氏

早稲田大学第一文学部卒業。林業・木材産業専門新聞社の林材新聞社に11年間勤務し、1999年からフリー。
森林、林業、木材産業、木造住宅に関する取材・執筆活動のほか、セミナーや講演会の講師として活躍中。

森の恵みでつくる建築セミナーHP

※当日のYouTube ライブはこちらから視聴できます。
<https://mkmorinomixs.wixsite.com/seminar>



金山の町並みー金山町 HP より転載



マルコの蔵ー金山町 HP より転載



エコロジーガーデンー新庄市 HP より転載



口輪倉（金山町カムロファーム内）

【連絡先】

最上・金山森林ノミクス推進協議会（事務局：金山町森林組合） 狩谷、阿部
TEL：0233-52-2840 FAX：0233-52-2740 Mail: info@kaneyamasugi.com

最上地域林業振興協議会（事務局：山形県最上総合支庁産業経済部森林整備課） 増川、井上
TEL：0233-29-1351 FAX：0233-22-5524 Mail: ymogamishinrin@pref.yamagata.jp

【後援】（予定）一般社団法人山形県建築士会、山形県木材産業協同組合、やまがた県産木材利用センター、山形新聞社

第1回セミナーでは

これからの木の建築の方向性や、最上・金山杉の良さを活かした建築事例の紹介を行います。

第2回セミナーでは

県内での木材需要に合わせた「最上・金山杉を始めとした地域材」を県内で利用拡大する手法を考えます。

第3回セミナーでは

全国の木材需要に合わせた山形県産材（最上・金山杉等の地域材）を首都圏等で利用拡大する手法を考えます。

令和2年
10/31
(土)

第1回セミナー

金山町
蔵史館

14:30

17:00

金山杉、金山林業の紹介

【紹介】金山町森林組合 代表理事組合長 岸 三郎兵衛氏

これからの「<木>の建築づくり」を考える
—40年(1980～2020年)の歩みを踏まえて—

【講師】株式会社計画研究所 名誉会長 藤本 昌也氏

金山町・杉の町と「街並みづくり100年計画」

【講師】東京芸術大学 名誉教授 片山 和俊氏

木の良さを活かす～金山杉住宅の事例から～

【講師】阿部建築研究室 主宰 阿部 利広氏

令和2年
11/28
(土)

第2回セミナー

新庄市
雪の里情報館

14:30

17:00

木の建築による山形市中心市街地の活性化

【講師】株式会社利雄設計事務所 代表取締役 本間 弘氏

地域環境に合った木の香りのする建物を目指して

【講師】株式会社設計事務所 取締役会長 平吹 和之氏

地域材とサステナビリティ

【講師】株式会社アークテクトラント「スケープ」一級建築士事務所
代表取締役 渋谷 達郎氏

令和3年
1/22
(金)

第3回セミナー

金山町
シェーネスハイム金山

14:30

17:00

地域に根ざした木造建築

- 街並みと生業を生み出す木の建築 -

【講師】株式会社アルセッド建築研究所 一級建築士 羽井 玲氏

「地域と都市をつなぐ木造建築」

～地域材を活用した木造建築の事例～

【講師】株式会社計画・環境建築 代表 杉本 洋文氏

歴史ある建物と人に寄り添う木材利用

【講師】株式会社ヤマムラ 取締役 企画開発部長 中村 出氏

※各セミナーの終了後に、ミニ「パネルディスカッション」を開催します。
※なお、事前の予告なしで内容を変更する場合がありますので、ご理解願います。
※アーカイブは、後日 YouTube にて期間限定で配信します。

新型コロナウイルス感染症対策のため
セミナーは YouTube 配信のみとさせていただきます

【森の恵みをつかった建築事例】

山形県では、幼児期から木に親しむ（スタート）、小中高生が木を学ぶ（スクール）、事業所等における県産木材の利用（ワイス）、日常生活での木のある暮らし（ライフ）の4つの「木づかい」を進めることにより、生涯にわたって、やまがたの木に包まれた「しあわせ（4合わせ）」な生活を送ろうという、県民運動を【しあわせウッド運動】と称して大きく展開しています。

＝最上・金山杉を利用した「しあわせウッド賞」受賞事例＝



マルカ林業株式会社
(新庄市)



英照院
(新庄市)



新庄商工会議所会館
(新庄市)